

# 新 年



袋井市長

## 原田英之

あけましておめでとうござい  
ます。皆様には健やかに新年をお迎  
えのとお喜び申し上げます。

昨年は、11月末に、天皇、皇后兩  
陛下がお見えになり、歴史に残る大  
変良い年となりました。さらに、市  
制施行後、初めて人口が88,000  
人を超え、市民の皆様と長年取り組  
んできた「健康」を柱としたまちづく  
りが、他の都市の模範となる優れた  
取り組みとして世界保健機関(WH  
O)から高く評価され表彰を受けるこ  
ともできました。

いよいよ本年9月には、本市にお  
いてラグビーワールドカップ2019が  
開催されます。この国際的ビッグイ  
ベントを最大限に活かし、まさに新た  
な活気を生み出すとともに、まちの国際  
化の推進、さらには本市の魅力を国内  
外へ発信していくため、大会へ向けて  
一層機運を高めていくことはもちろ

ん、大会期間中においては、おもてな  
しゾーンでのイベントやホームステイ  
を実施するなど、オール袋井で取り組  
んでいきたいと考えております。

また、少子高齢化、ICT技術の  
進展などにより、社会が大きな転換  
期を迎えております。これらの変化  
にしっかりと適応し、本市が将来に  
わたって住みやすく、魅力あるまち  
であり続けるよう次の3つの分野に  
ついて重点的に取り組んで参ります。

ICT機器や学習支援ソフトを活  
用して、将来を担う子どもたちの基  
礎学力の更なる向上や国際社会を生  
き抜く英語力の向上などの「質の高い  
教育」を実施します。また、コミュニ  
ティセンターを核とした地域主体の  
健康づくりや国際的ビッグイベント  
を契機としたスポーツ振興などによ  
り、「誰もが活躍できる人づくり」を  
推進します。

豊富な地域資源を活かした農業と  
観光の振興や地産地消の推進などへ  
の取り組み、第4次産業革命を見据  
えた次世代産業の育成支援、ICT  
を活かした市民サービスの向上など  
により「未来を先取る都市づくり」を  
推進します。

市民・団体・企業など多様な主体  
の参加と連携による地域活動の活性  
化、多様性のある柔軟な社会の育成  
に向けた、外国人との異文化交流の  
促進などにより、「多様性を認め合う  
地域社会づくり」を推進します。

こうした重点分野について市民の皆  
様と一丸となって取り組み、より良い  
まちとなるよう邁進して参ります。

結びに、本年が、市民の皆様にと  
りまして、素晴らしい年となります  
ようお祈り申し上げます、新年のご挨拶  
とさせていただきます。

# 賀

# 謹



袋井市議会議員  
高木清隆

## 高木清隆

あけましておめでとうござい  
ます。市民の皆様には、平成31年の新  
春を穏やかに迎えのことと、心か  
らお喜び申し上げます。

日頃より、市議会の活動に対しま  
して、温かいご支援とご理解を賜  
り、厚く御礼申し上げます。

さて、地方を取り巻く環境は大変  
厳しい状況におかれております。急  
激な人口減少と少子高齢化、大阪北  
部地震や西日本豪雨等に代表される  
激甚化する風水害・土砂災害などの  
自然災害の切迫性、高度成長期以降  
に集中した公共インフラの老朽化  
等々、課題が山積しており、これら  
は本市においても、避けて通れない  
共通課題であります。

「安全・安心」で、「持続可能」な地  
域づくりに向け、既存インフラを最  
大限に活用するための維持管理の最  
適化、豊かな自然環境や文化等の「袋

井らしさ」をつくり上げるため、地域  
社会総がかりで取り組んでいくこと  
が求められております。

こうした中、市議会におきまして  
は、平成29年度より、常任委員会中  
心主義を掲げ、これまで執行部との  
質疑を中心とした委員会から委員間  
で活発な議論を戦わせ、論点及び課  
題を明確にし、意見の集約を図り、  
政策提言に向け調査研究に取り組ん  
で参りました。

総務委員会では「人口減少社会を見  
据えた地域公共交通のあり方につい  
て」、民生文教委員会では「幼小中一  
貫教育の推進について」、建設経済委  
員会では「空き家対策について」を政  
策提言書としてまとめ、市長に提出  
いたしました。今後におきまして  
も、政策提言の具現化に向け、行政  
の取組を注視しつつ、継続して調査  
研究に取り組んで参ります。

本年は、ラクビーワールドカップ  
2019が、来年には、東京オリン  
ピック・パラリンピック2020が  
開催され、スポーツを通じて、異文  
化を体験しつつ、袋井の良さを発信  
するとともに、交流人口拡大に向け  
た機会を得たところであります。

市議会といたしましても地方自治  
体の自己決定と自己責任の重みをか  
みしめ、行政当局との緊張感を保ち  
つつ、本市のまちづくり・ひとづく  
りの指針となる第二次総合計画の着  
実な推進と、地方創生袋井版総合戦  
略への取組を通じ、「日本一健康文化  
都市」の実現に向け不断の努力を重ね  
て参ります。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸  
をお祈り申し上げ、新年の挨拶とさ  
せて頂きます。